

6学年の保護者の皆様

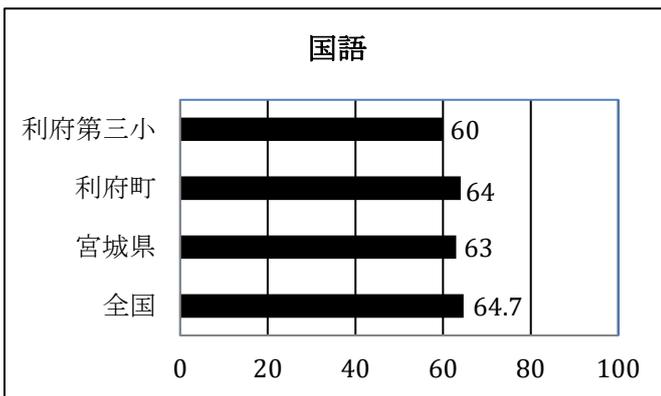
利府町立利府第三小学校
校長 菊谷 泰正

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果とこれからの取組

今年の5月27日(木)に、全国の公立小学校に通う6年生を対象に、「全国学力・学習状況調査」が行われ、その結果が各校に8月下旬に届きました。これに基づいて、この度、本校の児童の学習や生活の状況について、よさや課題についてまとめましたので、お知らせいたします。

Ⅰ 学力調査の結果

【国語】 平均正答率%

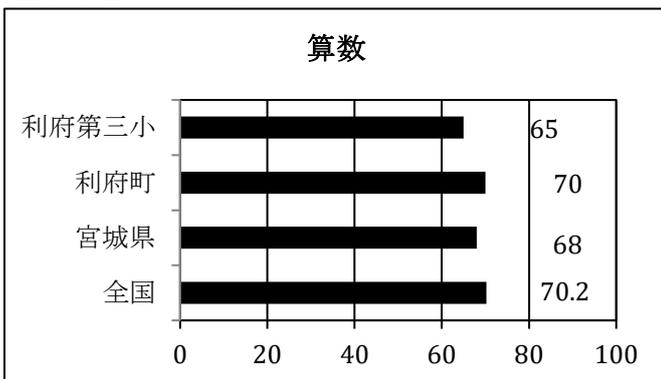


- ・国語は、全国の平均正答率を 4.7ポイント下回っています。
- ・「話すこと・聞くこと」の項目では、全国の平均正答率を 1.3ポイント上回りました。
- ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」の項目では、全国の1.9ポイント下でほぼ同程度の正答率でした。
- ・「書くこと」の項目では18.5ポイント、「読むこと」の項目では 7.7ポイント、それぞれ全国の平均正答率を下回り、課題があることが分かりました。

具体的な学習状況 (◎よくできていた点 ●課題としてあげられる点)

- ◎目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考える問題での正答率が高くなっていました。
- ◎スピーチにおいて、資料を用いた目的を正しく選択したり、資料に合うように話す内容を選択したりする問題での正答率が高くなっていました。
- 資料を読み、中心となる語や文を見付け、条件に合わせて要約する問題での間違いが多く見られました。
- 目的や意図に応じて、理由を明確にしながら自分の考えが伝わるように書き表す問題での間違いや無回答が多く見られました。

【算数】 平均正答率%



- ・算数は、全国の平均正答率を5.2ポイント下回っています。
- ・領域別では、「数と計算」が全国平均正答率を5ポイント、「図形」では11ポイント、「測定」では5.3ポイント、「変化と関係」では4.1ポイント、「データの活用」では 2.8ポイント下回りました。特に「図形」領域では無回答の多い問題もあり、課題があることが分かりました。

具体的な学習状況 (◎よくできていた点 ●課題としてあげられる点)

- ◎速さと道のりを基に、時間を求める式に表す問題の正答率が高くなっていました。
- ◎棒グラフから数量を読み取ったり、集団の特徴を捉えるために適切なデータを選んだりする問題の正答率が高くなっていました。
- 二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方を記述する問題では、間違いと無回答が多く見られました。
- 場面から数量の関係をとらえて、除法の式に表して計算する問題で間違いが多く見られました。

2 今後の取組について

国語

- 書く力をつけるために、授業の中でさまざまな「書く活動」を取り入れていきます。また、週末の家庭学習の課題を条件作文として目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く機会を多く設けていきます。
- 授業の中で、要約する体験を積ませていきます。
- これまで以上に多くの書物に触れる機会を設けるために、読書活動を全校で推進していきます。

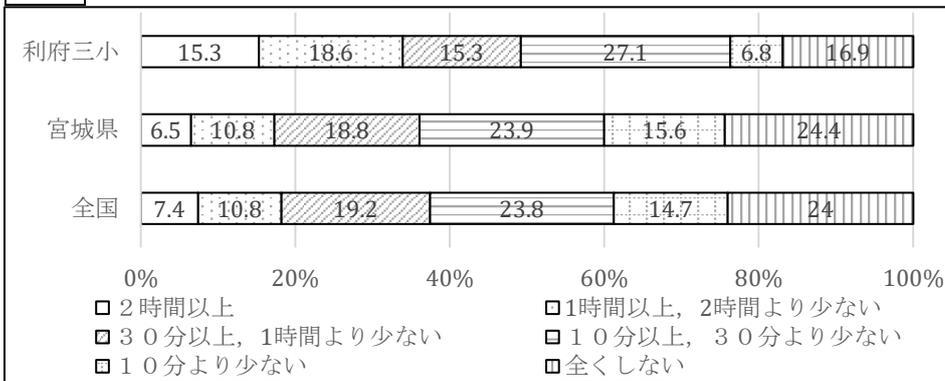
算数

- 授業の中で、復習問題に取り組む時間を設け、既習事項の確認を随時取り入れていきます。
- 毎日の宿題や授業の補充プリントの中に、「説明を記述する問題」などを多く取り入れたり、自主学習での取り組みを呼び掛けたりしていきます。
- 授業の中で、自分の考えを順序よく話したり、理解した友達の考えを説明したりする学び合い活動に取り組みせ、筋道を立てて考える力や考えを説明する力を高めていきます。
- 基礎・基本の力をつけるために、業前活動に補充学習をしていきます。

3 学習状況調査の結果

(1) よい傾向が見られる項目

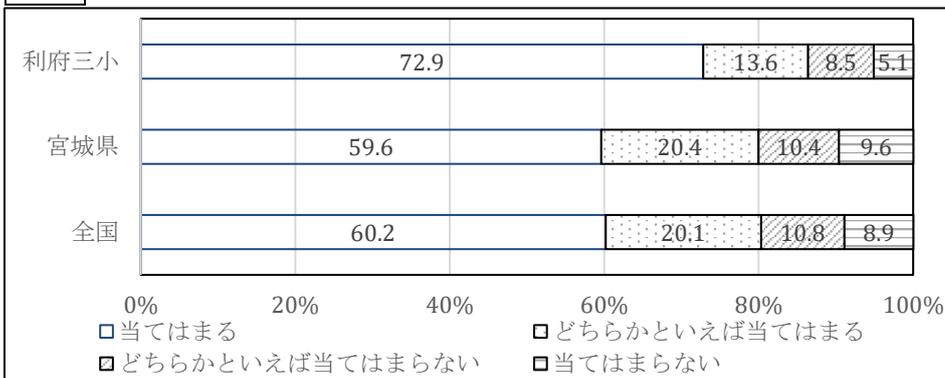
成果1 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか。



全国平均と比べ「2時間以上」「1時間以上, 2時間より少ない」と回答した児童の割合が15.7%高くなっています。

「三小チャレンジ30000冊」の取り組みも、毎年記録を更新しています。今後も楽しみながら読書活動に取り組めるよう工夫していきます。

成果2 将来の夢や目標を持っていますか。

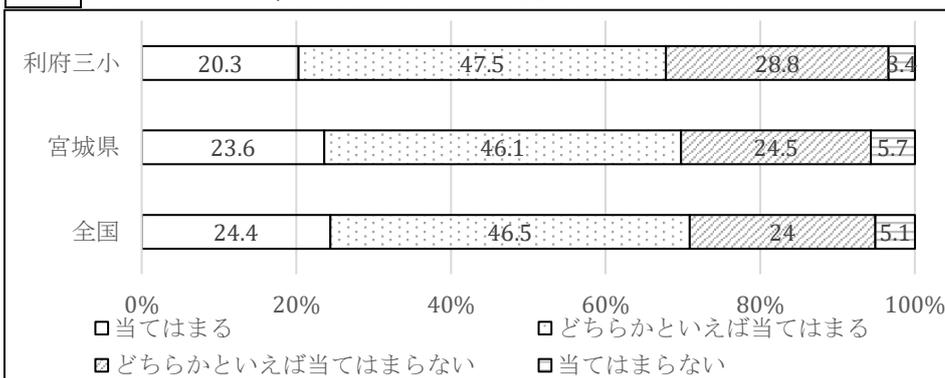


86.5%の児童が、将来の夢や希望を持っていると回答しています。

今後も、毎年行われる「十符っ子の日」への参加、「志シート」の活用など、自分の将来について考える学習を大切にしていきます。

(2) 改善が必要と思われる項目

課題 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。



全国平均と比べ、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童が3.1%低くなっています。

学習場面でも、生活場面でも「失敗しても大丈夫」「やってみよう」という気持ちになれるような学年経営・学級経営に努めてまいります。